



あれも  
収蔵品展

これも



隠元禪師の  
渡来とともに  
日本に伝わった  
「黄檗文化」。  
中国との交流があった  
長崎ならではの  
黄檗文化を  
ご紹介します。

# 黄檗! 展

おう  
ぼく



2020年  
10月14日(水)～11月23日(月祝)

時間/8時30分～17時(最終入館30分前) ※休館日10月19日(月)、11月16日(月)

会場/長崎歴史文化博物館 3階展示室

料金/常設展観覧料でご覧いただけます[大人630円(500円)小中高校生310円(250円)]

※長崎県内の小中学生は無料、( )は15名以上の団体料金 ※障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)

障害福祉サービス受給者証・地域相談支援受給者証・特定疾患医療受給者証・特定医療費(指定難病)医療受給者証

先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の保有者及び介護者1名は無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種対策にご協力をお願いします。詳しくはHPをご覧ください。

①山本若麟《水呑虎図》②渡辺鶴洲《群仙之図》③蘭溪若芝《布袋渡河図》④永井元真画・大衛海樺・林道栄書《聖寿山図詩巻》

⑤喜多道矩画・隠元隆琦自題《隠元騎獅像》 画像は全て部分・長崎歴史文化博物館蔵

## 長崎学講座エキスパート

テーマ:たどるとわかる黄檗美術  
～黄檗来鳳とは誰か?～

日時/10月24日(土) 10:30～12:00

会場/1階ホール 定員/30名

受講料/500円(友の会・ボランティア300円)

講師/長岡枝里(当館研究員)

要事前  
申込み